

新OSを搭載したAndroidスマホで『solar-monitor.local』または『solar-monitor2.local』に接続できない場合の手順



－ 『Fing』 アプリ編 －

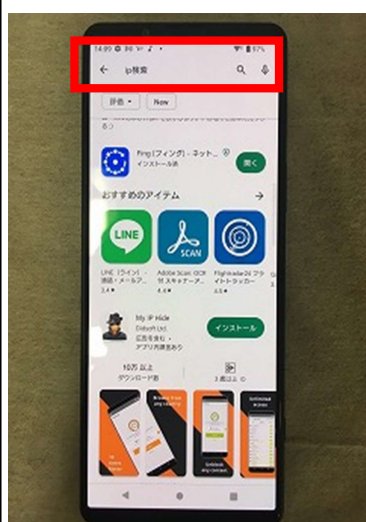
※本手順では、最新のAndroid OSを搭載のスマホで、別途ご紹介しているIPアドレス検索アプリ「DNS Host Search」で送信ユニットのIPアドレスが表示されない、またはPlayストアでアプリを発見できない等の場合に、別のアプリを用いてIPアドレスを検索する手順を紹介します。



※この設定は右のQRコードから動画でもご確認頂けます。

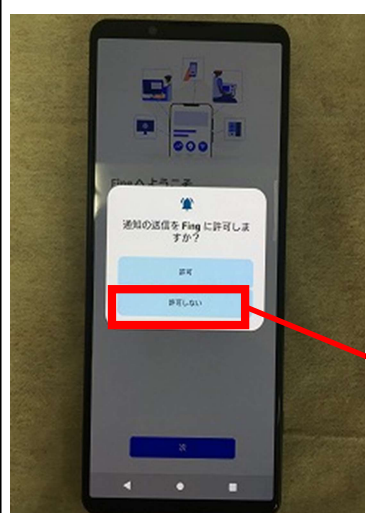
※2023年3月末時点で、Playストアに掲載されているAndroid OS12・13で使用可能なIP検索アプリを紹介していますが、弊社で提供しているものではありませんので、画面の遷移・利用期間やご使用に関するいかなる保証も致しかねますことをご了承ください。ご紹介したアプリがご使用になれない場合、Playストアで「IP検索」・「IPアドレス検索」などのキーワードでアプリを検索し、適宜ご使用のうえご使用環境下での送信ユニットのIPアドレスの特定をしてください。

手順の写真	設定手順
 <p>緑の点滅</p>	<p>【事前確認】 送信ユニットとルーターが確実にLANケーブル接続しているか(情報コンセント等の集中情報盤ではジャックに間違いがないか)、送信ユニット内のLANケーブル差込口の右上にある通信確認用LEDが点灯または点滅しているか確認します。</p>
	<p>①Androidスマホの「Playストア」を開きます。</p>



②検索欄に「フィン」と入力して検索し、表示されたアプリのリストから「Fing」の「インストール」をタップします。

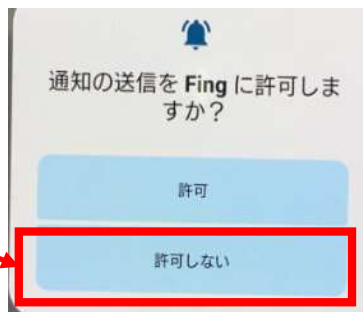
インストールが完了したら「開く」をタップしてアプリを起動します。



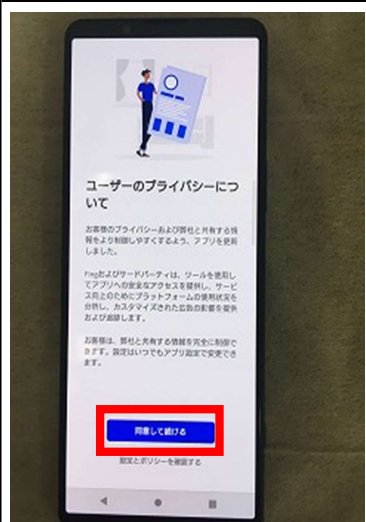
③「Fing」アプリが起動し、「通知の送信をFingに許可しますか？」には「許可しない」をタップします。

※この画面が表示されず次の画面に移る場合もあります。

※これ以降⑩までの初期設定は1例です。ユーザー様の任意の設定でも問題ありません。



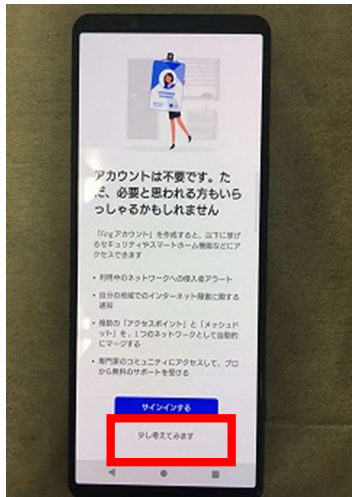
④「Fingへようこそ」の画面では、「次」をタップします。



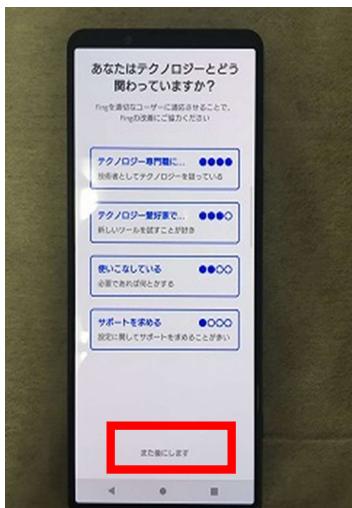
⑤「ユーザープライバシーについて」の画面では、「同意して続ける」をタップします。



⑥「位置情報を許可していただけますでしょうか。」の画面では、「位置情報なしで続行」をタップします。



⑦「アカウントは不要です。ただ、必要と思われる方もいらっしゃるかもしれません」のページでは、「少し考えてみます」をタップします。



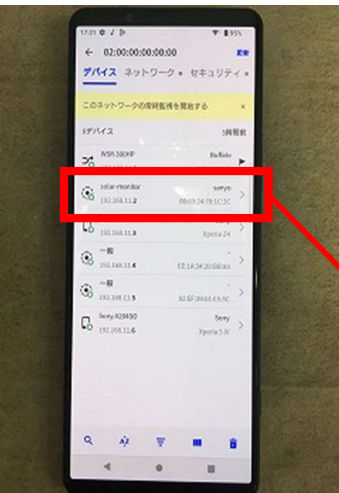
⑧「あなたはテクノロジーとどう関わっていますか？」のページでは、「また後にします」をタップします。



⑨「このネットワークを初めてスキャンする準備ができました」のページでは、「現在のネットワークをスキャン」をタップします。

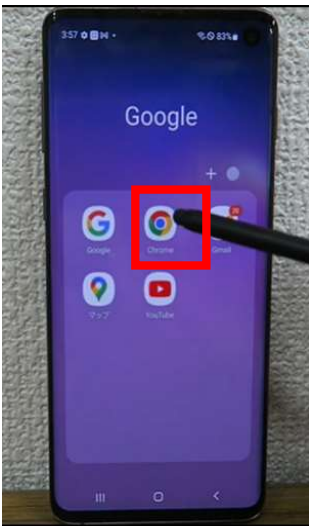


⑩「ロケーションを許可を有効化する」のページでは、「許可せずに続ける」をタップします。



⑪アプリにご自宅のWi-Fiルーターに接続された機器の一覧が表示されたら、「solar-monitor」を探し、IPアドレスをメモします。

※この事例のIPアドレスは「192.168.11.2」と表示されていますが、ご使用のWi-Fiルーターや接続されている機器の数などによりこの値は変化します。



⑫「Network Analyzer」アプリを閉じ、ご使用されているブラウザ（Chrome等）を起動します。



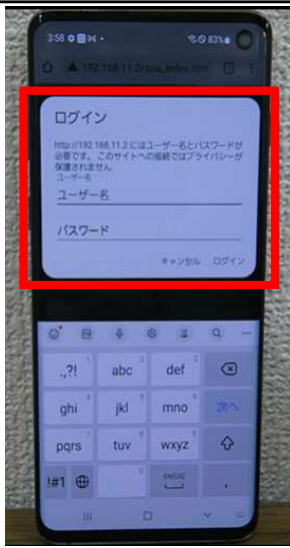
⑬ブラウザの検索欄に、以下のように入力します。

http://(先ほどメモした送信ユニットのIPアドレス)/

この例の場合では

http://192.168.11.2/

を入力しています。



⑭ログイン画面が表示されたら、
ユーザー名の欄に小文字で
user
パスワードの欄に数字で
12345678
を入力して「ログイン」をタップします。



⑮このように太陽光発電のデータが表示されたら完了です。
次回以降のために、ブックマークやホーム画面に追加等でショートカット
を作成されることをお勧めします。

